

曾於市 Soo CITY 話題の広場 Topics

夏の思い出をつかみどり



夢中でやまめを捕まえる子どもたち

8月5日、大川原峡キャンプ場で、曾於市観光協会主催の「たからべ清流まつり」が開催されました。

このイベントは、やまめのつかみ取りを通して大川原峡渓谷の美しさを知っていただくとともに、参加した子ども達の夏休みの楽しい思い出になるようにと毎年行われているものです。

当日は、市内外より約500人の親子連れが参加。キャンプ場前の河川に設けられたつかみ取り会場では、子ども達がやまめを捕まえては大歓声を上げていました。また、キャンプ場では捕まえたばかりのやまめを塩焼きにできる塩焼きコーナーもあり、新鮮なやまめに舌鼓を打つ多くの親子連れの姿が見られ、それぞれに楽しい夏休みのひと時を大川原峡で過ごしていました。

大淀川クリーン作戦

7月20日、末吉の森田橋から浜田橋（マインドロード）までの間の河川敷を新町自治会と末吉町建設業協同組合の皆さんが、ボランティアで草払い等の清掃を行いました。

以前は、自治会で清掃をしていましたが、高齢化で人手不足となりました。その状況を知った建設業協同組合の呼びかけに賛同した建設会社が従業員を出し合って、7年前から毎年行っています。

当日は、非常に蒸し暑い中、新町自治会や同組合から総勢80名が参加しました。参加した方々は、持ち寄った草刈り機などで手際よく草払いを行い、河川敷は見る見るうちに美しくなっていました。

新町自治会長の^{たてやまてつろう} 塙山哲郎さんは「毎年夏休み前に、水辺の美しさと安全を守るために作業をしている。これから、郷土の美しい風景を大切に守り育てていきたい」と述べられました。



河川敷清掃の様子

笑いのなかに学びがいっぱい！！

鹿児島弁に笑い
と親しみ・・・。

『3つの「あ」アル
コール・甘めもん・
脂むん』を減がめっ
せえ 善だマン（H
DL）を増やすっ
どー！！オー！！



春別府先生の講演は「解り
やすかった」と好評でした。

7月29日、末吉中央公民館でいっど！シリーズ第3弾「動脈硬化予防フェア」が開催されました。

このフェアは、平成22年度より生活習慣病の予防・重症化予防対策として開催している事業で、第1弾は「糖尿病予防フェア」第2弾は「高血圧予防フェア」をテーマにした開催となりました。

市の特定健診を受診した方や医療機関に生活習慣病で通院中の方などへお知らせをしたところ、約140名の方が参加されました。

大崎町のはるびゅうクリニック院長の春別府先生の講演、寸劇「しなやかさんとボロボロさん」や各種相談（医師相談・歯科医師相談・お薬相談）など盛りだくさんの内容でした。

青少年県民会議会長表彰

大隅町東桜ヶ丘にお住まいの牧之瀬良子さんが平成24年度の青少年県民会議会長表彰を受けられました。これは、「故郷に学び・育む青少年運動」の一層の促進を図るため、青少年の育成に携わり、功績にあった個人及び地域において優れた活動を活発に展開し、他の模範となる青少年団体等が表彰されるものです。

牧之瀬さんは、大隅地区を中心に、市の青少年育成コーディネーターや心の教室相談員として、青少年育成活動に携わり、また、青少年リーダー研修においては、毎年子ども達に同行して、子ども達が安心して活動に専念できる態勢づくりに大きく貢献されたことが高く評価されての授賞となりました。

牧之瀬さんは「約20年ほど前に食生活改善員として子ども達を対象に食育教室を開いたことが青少年育成活動をはじめたきっかけです。今後も青少年健全育成に少しでもお役に立てるよう頑張りたいと思います。」と話されました。



牧之瀬良子さん（中央）

犯罪のない住みよい社会に



会場でメッセージ伝達を受ける市長

7月26日、曾於保護区保護司会が、弥五郎伝説の里で「社会を明るくする運動」ふれあい交流グランドゴルフ大会を開催し、曾於市、志布志市、大崎町から約900人が参加しました。

社会を明るくする運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で62回目を迎えます。

この大会は、毎年7月が「社会を明るくする運動」強調月間である事に合わせて開催されたもので、当日は晴天で暑い一日でしたが、曾於地区内から160チーム800人の競技者が日頃の腕前を披露しました。

鹿児島市からふるさと体験に来たる！



釜でのごはん炊きに大感激



鹿児島市から参加された皆さん

曾於市観光特産開発センターは、7月29日、財部町のきたん市場で鹿児島市内向けの「サマー・キッズ体験」を企画し、鹿児島市内から親子等を迎え、夏休みの思い出づくりになる体験をしてもらいました。

これは鹿児島市発着のバスツアーで、内容は陶芸体験、竹で水鉄砲づくり、釜でごはん炊き、がねづくり、カブトムシ釣りと盛り沢山の体験でした。子供たちは、自分で作った水鉄砲でびしょ濡れになって楽しく遊び、釜でごはん炊きでは、初めて薪を燃やしたことに感動していました。また、カブトムシ釣りでは、カブトムシの大きさにビックリするとともに、カブトムシを虫かごに入れて得意満面になっていました。

参加された保護者からも「子どもに色々な体験をさせられて良かった」、「内容が充実したツアーで良かった」という声が聞かれ、曾於市の受入担当者もホッとしていました。

財部Vフレンズ九州大会出場

財部町の少年バレーボールチーム「財部Vフレンズ」が6月30日に開催された第32回全日本バレーボール小学生大会県大会で3位入賞を果たし、第27回全九州小学生バレーボール男女優勝大会 in 熊本大会への出場が決定しました。その報告と決意表明に8月7日、市長室を訪問しました。

キャプテンの松下颯真さんは「九州大会では、予選リンクで2勝して、決勝トーナメント1回戦で勝利することを目指しています。暑い中でも集中力を高めるために、大きい声を出してチームワークで頑張りたいと思います。」意気込みを語っていました。



財部Vフレンズの皆さん

柳迫子ども見守り隊発足式



隊員と柳迫小学校の児童

7月29日、柳迫小学校で地域住民ら約150名を集めて、「柳迫子ども見守り隊発足式」が開催されました。

発足のきっかけとなったのは、昨年の春に柳迫小学校の児童が、不審者から声をかけられた事案です。それ以降、柳迫地区総出で見守り活動を行ってきました。

その活動を受けて、今年の4月1日に「柳迫子ども安全見守り隊」として、曾於市自主防犯ボランティア団体連絡協議会に加入しました。同団体は三原純廣隊長、神崎憲幸さんを中心として11名の隊員で構成されています。

三原隊長は、「この柳迫小学校校区を事件事故のない、安全で安心して暮らすことのできる明るい街にするため、一致団結して子供たちの見守り活動をはじめとする地域安全活動を推し進めていきます」と力強く決意を表明しました。